

らぶらす

ライブラリーニュース Vol.30



女性アスリート

試合にのぞむ真摯な姿勢、フェアプレイで見せる対戦相手へのリスペクトなど、アスリートの姿は観客の心に長く残る感動を与えます。

そんなアスリートたちが試合で見せる姿からは、性別等や民族、自国の政情不安、貧困などの問題は見えにくいかもしれませんが、オリンピックやスポーツ界の歴史をみるとそこには、女性や少数民族、障がい者などの参加や参画をめぐる課題、女性と障がいという二重の社会的排除など、多くの問題が存在しています。更には人間の性を2つの性別としてのみ捉えられるか、など新たな課題も生じています。

今回は、オリンピック・パラリンピックイヤーにちなんで、女性アスリートをテーマにらぶらすの蔵書を紹介し、より深く競技や背景を知ること、アスリートへのもうひとつの応援になります。

『性と柔(やわら) 女子柔道史から問う』

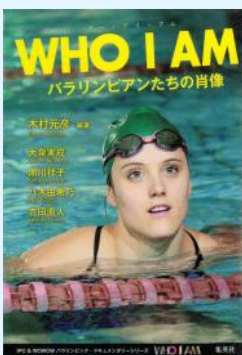
溝口 紀子 著
河出書房新社



強い女性の象徴ともいえる女性オリンピックは、活躍の歴史と同じだけ長く性差別とも闘ってきた。国内大会で日本の女子柔道だけが締めていた本書表紙のような白線入り黒帯が、漸く廃止されたのは2017年。本書刊行4年後である。

『WHO I AM パラリンピアンたちの肖像』

木村 元彦 編著
集英社



パラリンピアンを取り上げるドキュメンタリー番組「WHO I AM」(WOWOW制作)の舞台裏取材、記録した本書。事故や病、内戦での負傷などの背景を持つアスリートたちの、競技での強さと、強い個性に魅了される。

『よくわかるスポーツとジェンダー』

飯田 貴子/熊安 貴美江/来田 享子 編著
ミネルヴァ書房



スポーツにおける性に関わる人権問題はなぜ起きるのか？ジェンダーの視点から、歴史、教育、メディア、世界各国の政策などをわかりやすく解説。基礎知識とともに、スポーツとジェンダー研究の視点と枠組みを提供する。

[女性アスリートに関連する図書・資料]



『フィギュアスケートとジェンダー
ほくらに寄り添うスポーツの力』
後藤 太輔 著
現代書館



『バタフライ 17歳のシリア難民少女が
リオ五輪で泳ぐまで』
ユスラ・マルディニ 著
朝日新聞出版



『サッカー日本代表帯同ドクター
女性スポーツドクターのバイオニアとしての軌跡』
土肥 美智子 著
時事通信社



『女性・スポーツ大事典
子どもから大人まで課題解決に役立つ』
スタウロウスキー 編著
西村書店

利用案内

らぶらす資料コーナー(ライブラリー)へようこそ!

- ◆らぶらす資料コーナーでは、およそ2万点の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。
- ◆運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用登録ができます。◆1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(AV資料1週間まで)。
- ◆貸出中の場合は予約ができます。◆らぶらすのホームページから図書・資料が検索可能です。

らぶらす開館時間 9:00-22:00

図書貸出時間 9:00-21:30

休館日: 毎月第3月曜日(祝日の場合はその翌日)及び年末年始



新着図書から



『今日から始まるナラティブ・セラピー 希望をひらく対人援助』

坂本 真佐哉 著

日本評論社

自分が正しいと信じていることで、誰かを責めてしまう経験は誰にでもある。けれど、現実や真実は唯一のものではなく、拠り所とする立場によって物事の見え方は変わってくる。その捉え直しから見えてくる新たなストーリーを構成する実践がナラティブ・セラピーである。会話や対話によって解決の糸口を探っていく“楽になる”対人援助のあり方を学ぶ。

支援者のために



『なぜ「援助者」は燃え尽きてしまうのか』

敦川 悟 著
南山堂



『対人援助の現場で使える質問する技術 便利帖』

大谷 佳子 著
翔泳社



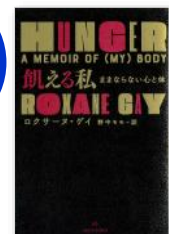
『なぜ、それが無罪なのか!? 性被害を軽視する日本の司法』

伊藤 和子 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

弁護士で国際NGO活動をする著者は、#MeToo運動が「盛り上がっていない」と伝える日本のメディアに世界との落差を痛感した。同意のない性行為を犯罪として厳しく罰する国が増える一方、日本の刑法の性犯罪規定は被害者に厳しく加害者に寛大なままである、と事例を挙げて、諸外国から取り残されている現状を掘り下げる。声を上げ始めた女性たちに前に進む勇気を与える一冊。

時代の転換期に



『飢える私 ままならない心と体』

ロクサーヌ・ゲイ 著
亜紀書房



『「社会を変えよう」といわれたら』

木下ちがや 著
大月書店



『生きるための図書館 一人ひとりのために』

竹内 葱 著

岩波書店

子どもが学校に行くのがつらいとき、高齢者が前向きに過ごすために、また、災害記録の収集場所として、本を一人ひとりに提供し、居場所として利用者に寄り添う図書館。本を集めて貸すだけではない役割や、専門性を持つ職員の異動などで知識と蓄積が活用されなくなる危惧を伝える、60年図書館に携わってきた著者から未来へ、遺したい言葉。

情報との出会い



『ネット文化資源の読み方 図書館・自治体・研究者必携ガイド』

岡田一祐 著
文学通信



『在野研究 ビギナーズ 勝手に始める研究生活』

荒木 俊太 編著
明石書店

絵本

『人見絹枝 日本人初の女性オリンピック選手』

大野 益弘 文 / しちみ 楼 絵
小峰書店



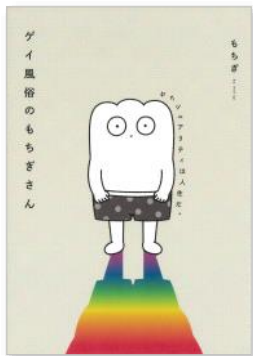
「女性が足を出して走るなんてもってのほか」の時代に、新聞記者をしながら、1928年アムステルダム・オリンピックでメダルを獲得した人見絹枝。24年の短い人生を陸上競技に捧げた、日本女性アスリートの先駆者。

コミックス

『ゲイ風俗のもちぎさん』

セクシュアリティは人生だ。』

もちぎ 著
KADOKAWA



ツイッターのフォロワー数48万人の「もちぎ」が、ティーンな内容をほのぼのと描いた、ゲイ風俗コミックエッセイ。暖かくて、泣けて、笑える「もちぎ」節から、明日はすこし強くなる、そんな力をもらえる。

DVD

『ドリーム』

セオドア・メルフィ 監督
2016年 アメリカ



NASAの研究所で働く3人の優秀な黒人女性を中心に、それぞれの立場で夢を追う姿を、実話をもとに描く。人種、性別の壁を乗り越えて、自らの力でキャリアアップしていく様子が、観るものの心を躍らせる。

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす
〒154-0004 世田谷区太子堂1-12-40 グレート王寿ビル3階
TEL: 03-6450-8510 FAX: 03-6450-8511
ホームページ <http://www.laplace-setagaya.net/>

次号は2020年6月

発行予定です



らぶらすHP



Facebook



Twitter